

(資料2)

家計調査報告

平成12年平均速報結果の特徴

[最新の詳細結果表\(年平均\)へ](#)

- 1 [1人当たりの消費支出の推移](#)
- 2 [消費者の低価格志向](#)
- 3 [住宅ローン返済世帯の家計収支](#)
- 4 [企業規模別にみた家計収支の動向](#)
- 5 [地方別にみた家計](#)
- 6 [世代別にみた情報通信関連支出の状況](#)

2. 消費者の低価格志向

1世帯当たりの消費支出のうち、「食料」と「被服及び履物」はそれぞれ(一)1.7%、(一)6.8%の**実質減少**となり、いずれも現行の調査開始(昭和38年)以降で最長となる10年連続の実質減少となっている。このような長期的な減少傾向の要因として、世帯規模の縮小とともに、消費者の低価格志向の影響が挙げられる。